



自分に関係の
あることも
ないことも

無視できない
街の中にある
ラインや文字や絵



監修・文 水野敦之 絵：宗貞由貴子

【本人の特性】

- 受容コミュニケーションの特性
- 表出コミュニケーションの特性
- 社会性・対人関係の特性
- 全体よりも細部に注目する特性
- 空間の整理統合
- 時間の整理統合
- 関係理解（意味理解）・般化の困難さ
- 想像思考の困難さ
- 変化の対応の特性
- 感覚の特異性**
- 微細運動・粗大運動
- 記憶の特性

【環境・状況の要因】

- 予定、人、物、習慣の変更・変化
- 様々な刺激、情報の影響
- ラインや文字や絵などの関係の無い情報がある**
- 指示がない、終わり等が提示されていない、環境が整理されていない
- 無視するポイントや刺激の統制の工夫などの提案がない。**
- その他

【解説と支援・指導の方向性】

地域の中にはたくさんの視覚的な情報があります。その中には、自分にとって関係のあることもあれば、関係の無いこともあります。自閉症の人は、様々な刺激、情報に影響をうけます。必要な情報に注目し、そして必要でない情報を無視して行動が難しいのです。また、自閉症の人は視覚的なものに引っ張られることもあります。



さぼってません
時間になったので
終わっただけ



監修・文 水野敦之 絵：宗貞由貴子

【本人の特性】

- 受容コミュニケーションの特性
- 表出コミュニケーションの特性
- 社会性・対人関係の特性**
- 全体よりも細部に注目する特性
- 空間の整理統合
- 時間の整理統合**
- 関係理解（意味理解）・般化の困難さ
- 想像思考の困難さ**
- 変化の対応の特性
- 感覚の特異性
- 微細運動・粗大運動
- 記憶の特性

【環境・状況の要因】

- 予定、人、物、習慣の変更・変化
周囲の状況の変化(本人が気づいていない)
- 様々な刺激、情報の影響
- 指示がない、終わり等が提示されていない、環境が整理されていない
周囲にもあった時間(スケジュール)の指示が提示されていない。
- その他

【解説と支援・指導の方向性】

時間ピッタリに休憩には入らない職場があります。しばらく後片付けなどして、なんとなく雰囲気ですぐに休憩に入るのです。その雰囲気がわからず時間ピッタリに終わると、周囲には「自分だけ休憩に入ってる」「さぼってる」「態度がわるい」となるのです。そのなんとなくの雰囲気が自閉症の人には難しいのです。社会的な状況を伝えたり、周囲の状況にあわせた休憩の移り方の指示を提示する必要があります。

て

手取り足とり
教えるまえに
見える形で
伝えてほしい



監修・文 水野敦之 絵：宗貞由貴子

【本人の特性】

- 受容コミュニケーションの特性
- 表出コミュニケーションの特性
- 社会性・対人関係の特性
- 全体よりも細部に注目する特性
- 空間の整理統合
- 時間の整理統合
- 関係理解（意味理解）・般化の困難さ
- 想像思考の困難さ
- 変化の対応の特性
- 感覚の特異性
- 微細運動・粗大運動
- 記憶の特性

【環境・状況の要因】

- 予定、人、物、習慣の変更・変化
指示が、毎回変わる
- 様々な刺激、情報の影響
情報が複雑で明確ではない
- 指示がない、終わり等が提示されて
いない、環境が整理されていない
理解できる指示がない
見通しが提示されていない
- その他
支援者にフェードアウトの
意識がない

【解説と支援・指導の方向性】

自閉症の人は、複雑でわかりにくい情報では混乱することがあります。『手取り足取り』たくさん関わりの中で教えることは、情報が複雑で、何に注目していいかわからなくなります。また、言語指示は不安定で部分しか残らなかったり、指示全体を整理することが困難な場合があります。

適切で最小限の手がかり（言語指示、ジェスチャー、モデル、手添えなど）で教えることが大切です。必要によっては、自閉症の人が注目しやすく、整理しやすい視覚的な情報で伝えることが重要になります。

え

「遠慮せず
に言っつて」って
言っただでしょ



監修・文 水野敦之 絵：宗貞由貴子

【本人の特性】

- 受容コミュニケーションの特性
- 表出コミュニケーションの特性
- 社会性・対人関係の特性
- 全体よりも細部に注目する特性
- 空間の整理統合
- 時間の整理統合
- 関係理解（意味理解）・般化の困難さ
- 想像思考の困難さ
- 変化の対応の特性
- 感覚の特異性
- 微細運動・粗大運動
- 記憶の特性

【環境・状況の要因】

- 予定、人、物、習慣の変更・変化
- 様々な刺激、情報の影響
本人がイメージできない表現で
伝えている。
- 指示がない、終わり等が提示されていない、環境が整理されていない
- その他

【解説と支援・指導の方向性】

自閉症の人は、字義通りの解釈をする特性があります。相手から言われた言葉をそのままに解釈します。本人にあわせて曖昧にならないような説明が必要です。この「かるた」では、状況にあわせて話すタイミングを考えることの困難さも含まれます。これに対しては「11時から30分話すことができる」と伝えた方が具体的です。